

こんにちは。主幹の福島です。みなさん、お元気ですか

先ほど、濱田校長先生から、新学期について、残念なお知らせがありました。

新型コロナウイルスの感染者は、日に日に増えています。

絶対に他人事などと思わず、不要不急の外出は控えてください。

さて、私の方から、学習についての連絡をします。

3月2日から臨時休校となり、学習面については、各学年で課題を出してもらいました。

休校がこれからも続くことがきまったので、家庭学習を中心として、みんなの力を伸ばす方法を考えなければいけません。

これからの学習について、話をするのでしっかりと聞いてください。

皆さんは、来週学校に登校します。そして、教科書や副読本を自宅へ持ち帰ってもらいます。

このとき、家庭学習用の課題を持ち帰ってもらいます。この時の課題は、提出してもらいます。提出日はこのようになっています。

4月6日に渡す課題の形式は、これまで学校で行ってきた学習と同じ形での課題です。

つまり、中学2年生はiPad、高校2年生はS-tabを使つての課題もありますが、

他の学年の皆さんは、プリントや問題集を使った課題が中心です。

少し話は変わりますが、昨日の夕方、皆さんの自宅のネット環境や端末についてアンケート調査を行いました。本日の朝10時までには回答をしてもらえるようお願いした結果、ほぼ100%の方に回答して頂きました。急なお願いにも関わらず、迅速な対応をしていただき、ありがとうございました。

アンケート結果から、多くのご家庭でインターネットを自由に使える環境が整っていること、また、自分で自由に使える端末を持っていることがわかりました。

そこで、課題提出日以降の学習は、これまではあまり行っていませんでしたが、インターネットを活用した学習を行います。

どのように解説動画を見るのか、また、みんなの答えをどのように先生たちに提出するかなど、しっかりと準備をしてから始めたいと思っているので、

4月13、14、15日の課題提出の日までに準備をします。

インターネットに接続できる環境でない家庭や自由に使える端末がない家庭もあるので、新たに購入してもらう必要はありません。

様々な状況に対応ができるように準備をします。

課題提出に来てくれた日、インターネットを使ってどのように授業を行うかのガイダンスを行います。この日以降の登校日についても、ガイダンスの時にお知らせします。

最初にも言いましたが、これからの臨時休校は、3月の臨時休校とは違います。

学習内容を進めなければいけません。先生たちは、追手門大手前の皆さんが、卒業後に自分らしい人生を歩んでほしいと本気で願っています。

そのために、これからの臨時休校は、3月の時よりも細かな課題を設定し、みんなが持っている力をドンドン伸ばしていきたいです。

みんなの気持ちを考えると、友達に会えないストレスや、新しく始まる学校生活を楽しみにしていたのに残念だという気持ちの人もいると思います。

そんなときにとっても勉強なんて…という気持ちの人もいるかもしれません。

しかし、世界中の人たちが、今、同じような心境です。

目の前の状況を、何とか前向きに捉え、一緒に乗り越えましょう。

先生たちは、全力で応援します。以上です。